

## 再 評 価 調 書

I 事業概要						
事業名	交通安全対策事業（歩道及び自転車歩行者道設置事業）					
地区名	主要地方道名古屋碧南線 <small>なごやへきなん</small>					
事業箇所	高浜市芳川町地内 <small>たかはましよしかわちょう</small>					
事業のあらまし	主要地方道名古屋碧南線は名古屋市と衣浦臨海工業地帯を結ぶ幹線道路である。当区間は家屋が道路にはりついている見通しの悪い曲線区間であり、通学路に指定されているにも関わらず、歩道がなく、交通事故等が憂慮される状況にある。このため、歩道設置を行い安全な歩行空間を確保し、事故防止を図る。					
事業目標	<b>【達成（主要）目標】</b> ・歩行者・自転車の安全性の向上  <b>【副次目標】</b> （必要に応じて記載する）					
計画変更の推移		事前評価時 (2015年度)	再評価時 1回目 (2020年度)	再評価時 2回目 (2025年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2015年度～ 2020年度	2015年度～ 2025年度	2015年度～ 2030年度	用地買収難航につき事業期間延長	
	事業費（億円）	2.6	2.6	2.6	—	
	経費内訳	工事費	1.3	1.3		1.3
		用補費	0.8	0.8		0.8
その他		0.5	0.5	0.5		
事業内容	歩道設置 延長：L=0.15 km 幅員 W=4.0m	歩道設置 延長：L=0.15 km 幅員 W=4.0m	歩道設置 延長：L=0.15 km 幅員 W=4.0m	—		
II 評価						
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<b>【事前評価時の状況】</b> 歩道が設置されていないため、歩行者・自転車の交通安全が確保されていない。  <b>【再評価時の状況】</b> 現状においても、歩道が設置されていないため、依然として危険な状態である。  <b>【変動要因の分析】</b> 依然として安全・円滑な交通に支障をきたしており、引き続き整備の必要がある。				
	判定	B	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。			

②事業の進捗状況及び見込み		<p><b>【理由】</b> 依然として安全・円滑な交通に支障をきたしており、事業の必要性にほとんど変化がない。</p>																																																																																																																																																								
	1) 進捗状況	<p><b>【事業計画及び実績】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2016</th> <th>～</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>～</th> <th>2031</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="3">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3" style="text-align: right;">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←————</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="3">2.6</td> <td colspan="10"></td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="3">0.1</td> <td colspan="5">0.0</td> <td colspan="5"></td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="4"></td> <td colspan="5">0.1</td> <td colspan="5">2.5</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【進捗率】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.15</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.15</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>2.6</td> <td>0.1</td> <td>4%</td> <td>2.6</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>1.3</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>1.3</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>0.8</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.8</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.5</td> <td>0.1</td> <td>20%</td> <td>0.5</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【施工済みの内容】</b> 道路詳細設計まで完了</p>			2016	～	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	～	2031	合計	工種 区分	調査・設計	←————→										←————→				/	用地補償	←————										————→				工事											←————→				事業費 (億円)	当初計画	2.6													2.6	実績	0.1			0.0										2.6	今回計画					0.1					2.5					2.6		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.15	0.0	0%	0.15	0%	事業費(億円)	2.6	0.1	4%	2.6	4%	工事費	1.3	0.0	0%	1.3	0%	用補費	0.8	0.0	0%	0.8	0%	その他	0.5	0.1	20%	0.5	20%
			2016	～	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	～	2031	合計																																																																																																																																									
	工種 区分	調査・設計	←————→										←————→				/																																																																																																																																									
用地補償		←————										————→																																																																																																																																														
工事												←————→																																																																																																																																														
事業費 (億円)	当初計画	2.6													2.6																																																																																																																																											
	実績	0.1			0.0										2.6																																																																																																																																											
	今回計画					0.1					2.5					2.6																																																																																																																																										
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																						
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																																																					
延長(km)	0.15	0.0	0%	0.15	0%																																																																																																																																																					
事業費(億円)	2.6	0.1	4%	2.6	4%																																																																																																																																																					
工事費	1.3	0.0	0%	1.3	0%																																																																																																																																																					
用補費	0.8	0.0	0%	0.8	0%																																																																																																																																																					
その他	0.5	0.1	20%	0.5	20%																																																																																																																																																					
2) 未着手又は長期化の理由	用地補償交渉に際し、地権者の理解と協力を得るために時間を要している。																																																																																																																																																									
3) 今後の事業進捗の見込み	<p><b>【阻害要因】</b> 地権者の協力が得られず、用地取得が難航している。</p> <p><b>【今後の見込み】</b> 用地交渉が難航しているが、事業期間を延伸し鋭意交渉を進めることで、2030年度の完成を目指す。</p>																																																																																																																																																									
判定	<p><b>B</b></p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>○ ．これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p><b>【理由】</b> 用地交渉が難航しているが、事業期間を延伸し鋭意交渉を進めることで、ほぼ計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																																									

Ⅲ 対応方針	
<b>継続</b>	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目）    □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>事業実施前後の交通状況及び歩行者等の安全性の変化</p>	